

# 提 案 の 概 要

施 設 名：名古屋市中村・熱田・港・南・名東生涯学習センター

団 体 名：公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

## (1) 管理運営全般について

### ①施設の管理運営に対する方針等

#### <基本方針>

1. 生涯学習活動の推進を通じて「人づくり」
2. 地域協働の推進と愛着ある「まちづくり」
3. 「健康づくり」を通じて、地域の元気UP!
4. 安全・安心・快適な学習環境を提供
5. 効率的運営とサービスの拡充

### ②管理運営体制

#### <組織・人員の配置・体制>

区 分	中 村	熱 田	港	南	名 東
総括管理責任者	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
副総括管理責任者	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
従事員	8 人	8 人	8 人	8 人	8 人

○総括管理責任者には、社会教育主事の有資格者又は社会教育施設の管理監督経験者を配置

#### <人材育成方針>

○「モラル・モラール・スペシャリティ」の高い職員の育成

- ・モラル：公共サービスの提供者として、市民サービスの向上に取り組む職員
- ・モラール：公の施設に従事する者としての意識と責任を持って職務に取り組む職員
- ・スペシャリティ：生涯学習の知識と施設管理の専門家としての知識・技能を持つ職員

#### <市民の平等利用に関する考え方>

○「平等」「公正」「公平」な施設運営の3つの基本方針

- 1 誰もが平等に利用できる仕組みづくり
- 2 施設使用許可等における的確・公正な受付業務
- 3 公平で“思いやり”のあるサービスの提供

### <災害時の危機管理体制及び事故発生時の対応方法>

- ・災害等に備えた初動体制の確立と定期的な訓練と教育を実施するとともに、被害を最小限に止める点検と整備、マニュアルの常備・改訂、緊急時の協力・連絡体制の確立、そして緊急時用物資等の常備と災害用備品等の点検を行う。
- ・事故発生時に備え、迅速な緊急体制づくりをはじめ、緊急・救急時における具体的な対応策の策定、施設の特性に合わせたマニュアルの作成、避難所及び緊急避難場所の運営方法の確立、そして適切な対処により、施設損傷発生時の影響を最小限に抑える。

### <施設維持管理業務>

- ・「建築保全業務共通仕様書等」を基準として点検内容を定めた「定期点検等計画及び進行管理表」を作成し、メンテナンス進捗状況を管理する。
- ・「設備機器の点検・工事履歴台帳」を作成し、予防保全を基本にした修繕を行い、ライフサイクルコストを意識した取り組みを行う。
- ・中長期保全計画に基づく維持管理により施設の長寿命化を図る。

## (2) 実施業務の計画について

### ①指定管理業務

#### <利用者へのサービス向上>

- 幅広い「声の把握」：複数のツールやチャンネルを活用して幅広くお客様の声を聴き、反映させる。
- 空きスペースの「有効活用」：共用部分の空きスペースを活用して、利便性を向上させる取り組みや、施設の価値を高める取り組みを行い、お客様の学習環境の向上を図る。
- 効果的な広報活動：「印刷媒体」、「IT環境」、「Face to Face」を柱にした広報活動を実施する。

#### <関係団体・地域等との連携協力>

- 「自主学習グループ」など施設を利用する団体等の特性を生かして、ロビー等に作品展示コーナーを設置したり、自主事業の講師や助手を依頼するなどして、自主学習グループ等の学習成果を発揮する機会を提供する。
- 「社会教育主事有資格者」や、「生涯学習コーディネーター」が主体となって事業を企画・実施する。
- 区役所など地域との連携を構築し、地域の生涯学習の拠点施設としての取り組みを推進する。

### ②自主事業（実施している場合）

#### <講座開催による「機会」の提供>

「趣味・実技の分野」「健康・運動の分野」「子ども・親子を対象とした分野」を主体に事業を企画・開催する。

（例）「趣味・実技の分野」：絵手紙体験 他

「健康・運動の分野」：寝たきりを防ぐ！ロコモ体操 他

「子ども・親子を対象とした分野」：親子でスイーツ 他

#### <自主開館による「機会」と「場」の提供>

7月から11月までの第4月曜日を自主開館

#### <遊休空間を活用した「学習環境＝『場』」の提供>

（例）「学習情報コーナー」の設置、「ウォーキングステーション」の設置 他

### (3) 収支計画について

#### ①管理運営にかかる費用等

<年度ごとの指定管理料の提案額>

<年度ごとの収支計画>

(単位：千円)

区分	中村	熱田	港	南	名東
30年度	34,108	38,287	36,756	32,910	35,602
31年度	34,157	38,336	36,805	32,959	35,651
32年度	34,224	38,403	36,872	33,026	35,718
33年度	34,271	38,450	36,919	33,073	35,765

【管理運営経費】

(単位：千円)

区分	中村	熱田	港	南	名東
30年度	46,486	46,611	44,997	45,070	46,249
31年度	46,535	46,660	45,046	45,119	46,298
32年度	46,602	46,727	45,113	45,186	46,365
33年度	46,649	46,774	45,160	45,233	46,412

【利用料金収入等】

(単位：千円)

区分	中村	熱田	港	南	名東
30年度	12,323	8,271	8,189	12,110	10,580
31年度	12,323	8,271	8,189	12,110	10,580
32年度	12,323	8,271	8,189	12,110	10,580
33年度	12,323	8,271	8,189	12,110	10,580

【自主事業からの充当額】

(単位：千円)

区分	中村	熱田	港	南	名東
30年度	55	53	52	50	67
31年度	55	53	52	50	67
32年度	55	53	52	50	67
33年度	55	53	52	50	67

<経費削減の取り組み>

- 効率的運営とサービス向上の両立をめざし、最適な施設運営を実現させるコスト管理計画を策定し、実践する。また、取り組みの実施・検証・改善を行うことで、より効率的なコスト管理につなげる。